5 希少植物を脅かす外来植物 概論

前版刊行から、12年間(2011-2022)に集められた外来種情報は、現地調査による県内72,972件で、記録された種数は105科602種*であった。ここでは維管束植物に限定し、今回掲載される絶滅危惧種・準絶滅危惧種(以下「絶滅危惧種等」という。)と外来種の共存関係について、12年間のデータを一括し、前版のデータと比較しつつ分析を試みる。

(*雑種は通常外来種に含めないが、ここでは、アイノコセイヨウタンポポやアイオオアカウキクサなど、身近に目立つものは便宜的に種として取り扱った。)

(1) 質的現状

ア 絶滅危惧種等の現状

絶滅危惧種等826種の各地帯別の確認種数及び826種に対する割合(%)は次表のとおりである。

地带別区分	亜高山	山地	低山西	低山東	丘陵北	丘陵南	荒川 西台地	大宮 台地	加須· 中川低地
確認種数(生育する維管束植物)	231	300	238	180	164	233	126	150	142
全絶滅危惧種等に対する割合(%)	28	36	29	22	20	28	15	18	17

確認種数は、山地が300種で最も多く、荒川西台地が126種で最も少なかった。割合では山地約40%、亜高山、低山西、丘陵南が約30%、その他は約20%となる。山地が最大値となるのは亜高山よりも面積の広いことが関係している可能性がある。

イ 外来種の現状

外来種602種の各地帯別での確認種数及び602種に対する割合(%)は次表のとおりである。

地带别区分	亜高山	山地	低山西	低山東	丘陵北	丘陵南	荒川 西台地	大宮 台地	加須· 中川低地
確認種数 (逸出等含む)	20	74	205	338	134	319	343	366	360
全外来種に対する割合 (%)	3	12	34	56	22	53	57	61	60

確認種数は、大宮台地が366種で最も多く、亜高山が20種で最も少なかった。割合では低山東、荒川西台地、大宮台地、加須・中川低地が約60%、丘陵南が約50%、低山西が約30%、丘陵北が約20%、山地が約10%、亜高山は3%であった。県東半分で値が大きく、西半分は低い値であることが明瞭である。

ウ 絶滅危惧種等及び外来種の共存現状

上記ア・イに述べるそれぞれの全確認種数に対する割合を比較しそれらの共存の現状を考察したい。次の図は地帯別の合計値に対する各値の比率を比較するために作成した 100% 積み上げ縦棒グラフである。ちなみに埼玉県全体について同様のグラフを作成するなら、割合は上記ア・イともに 100% となり、100% 積み上げ縦棒グラフの両者の棒グラフの長さは1:1となる。つまり、この状況を埼玉県の平均的な標準として捉えることとし、各地帯を比較すれば県内の絶滅危惧種等と外来種の共存の程度が理解できる。棒グラフ上の数値は、全絶滅危惧種等 826 種に対する割合及び全外来種 602 種に対する割合を示す。

グラフによれば、亜高山では外来種はきわめてわずかで9割を絶滅危惧種等が占め外来種の侵入がなかった自然(以下「従来型自然」という。)を維持しているといえよう。

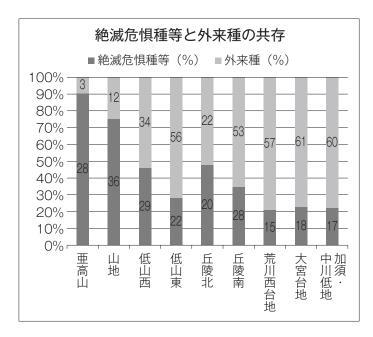
山地は外来種が2~3割を占めている。外来種が目立って多いとは言えない。山地は亜高山ほどではないが従来型自然を色濃く残していると考えられる。

以上2つの地帯区分に対して、低山西及び丘陵北、すなわち秩父盆地を含む県北部では、

絶滅危惧種等と外来種の比較において外来種の割合が5割をやや上回るものの両者はほぼ拮抗している。この2つの地帯は県の標準に近い状況を示している。

残りの5つの地帯については県の標準にくらべいずれも外来種比率が大きい。絶滅危惧種等の割合は低山東と丘陵南(県西部の丘陵・低山帯)は約3割であり、他の3地帯の約2割に比べればやや従来型自然を残しているといえる。

低山西と低山東の比較では同じ標高の地帯でありながら秩父側のほうが従来型自然を色濃く残している。また丘陵北と丘陵南の比較



でも同じ標高の地帯でありながら県北の丘陵帯のほうが従来型自然を色濃く残しているといえる。地形的・気候的影響を別にすれば開発圧の影響が無視できない。

(2) 量的現状

過去を遡れば外来種について県全域を対象とした記述は旧版埼玉県植物誌(1962)が最初である。ここで 31 科 152 種の外来種が記録された。1998 年度版埼玉県植物誌(1998)では 45 科 250 種の記録がある。そして前版では 63 科 349 種が記録された。本書では 105 科 602 種が記録されている。各期における外来種の捉え方に若干の差異はあるものの種数は確実に増加の一途をたどっている。

前版では「埼玉定着度 2011」という指標を用いて、各外来種の県内における定着の度合いを 判定し、外来種が自生種にどのような影響を与えているかを考察する指標とした。本書では県内 への定着度を前回と同様の手法により総合的評価を行った。調査結果及び評価の詳細については 次項「外来植物埼玉定着度 2024 一覧」を参照されたい。

なお、外来種の取り扱いについて調査員の認識に差異があり、栽培・植栽・逸出種に区分されるもののうち、スギ、ヒノキ、モウソウチクなどの有用種を記録からはずすことがあり、これらの種について「外来植物埼玉定着度 2024 一覧」は県の実態を反映していない可能性があることを記しておく。

○県内でよくみられる外来種とは

今回の調査では72,972件の外来種記録が集積されたが、多く記録された種を列記する。() 内は記録件数を示す。

セイタカアワダチソウ (3,509)、セイヨウタンポポ (2,600)、ヒメジョオン (2,152)、コセンダングサ (2,134)、オオブタクサ (1,873)、オッタチカタバミ (1,829)、セイバンモロコシ (1,736)、アメリカフウロ (1,647)、ユウゲショウ (1,507)、ナガバギシギシ (1,481)、シロツメクサ (1,464)、ヒメムカシヨモギ (1,446)、ハルジオン (1,359)、オオイヌノフグリ (1,287)、イヌムギ (1,229)、オニノゲシ (1,229)、ハキダメギク (1,193)、アメリカセンダングサ (1,115)、ネズミムギ (1,086)、ウラジロチチコグサ (1,072)、アレチウリ (1,046)、セイヨウカラシナ (999)、アメリカイヌホオズキ (970)、ノボロギク (946)、オランダミミナグサ (942)

(3) 侵略的外来種の県内動向

[外来生物法]

2005年に外来生物法(特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律)が施行された。生物の多様性の維持、人の生命・身体、農林水産業に著しく好ましくない影響を及ぼ

すと考えられる種を特定外来生物として指定し、これを規制し生態系の保全等を確保しようする 狙いがある。県内で生育が確認されている種について県内の分布状況等を述べる。

○ナガエツルノゲイトウ (ヒユ科) *Alternanthera philoxeroides*

2011-2017年ころの記録が県内の最初の記録ではないかと思われる。川越市・川島町・朝霞市・坂戸市などの県西部及び川口市に記録がある。流れの緩やかな小河川や、広い河川では縁に沿って水面を覆い隠すように走出枝を長く伸ばす。現時点では成長著しく、この勢いで分布をさらに広げていく気配を感じる。

○ブラジルチドメグサ(セリ科)*Hydrocotyle ranunculoides*

2021年に深谷市南台で初めて発見された。幅1mほどのごく狭い水路に沿って生育している。 分布の長さは300mほどで、この範囲に点在する。大きな群落では水面と水中の両方を独占する 傾向がある。深谷市の場合、2023年時点では発見当時の規模を維持しており、拡大の様子は感 じられない。

○ボタンウキクサ (サトイモ科) Pistia stratiotes

1998年版埼玉県植物誌において2か所の生育地が記録された。その後2005年に蓮田市貝塚山の神沼で、2009年に行田市南河原馬見塚とさいたま市岩槻区で、2016年に岩槻区、2019年に行田市での生存記録がある。単発的に出現する傾向があり、分布拡大のメカニズムは不明である。

○アゾラ・クリスタータ (アカウキクサ科) Azolla cristata

A. Cristata は 2011 年川越市において発見された。和名はアメリカオオアカウキクサである。葉の表面にある突起はすべて 2 細胞をなすという。しかし、これは現在県内では見つからない。県内の池に浮遊する一般的なアゾラ属は、突起のほとんどが 1 細胞性で、かろうじて 2 細胞性突起の混在が認められる。これはニシノオオアカウキクサとアメリカオオアカウキクサの雑種とされているアイオオアカウキクサではないかと思われる。

○オオキンケイギク(キク科) Coreopsis lanceolata

見た目がよく鑑賞に値する要素が大きいため栽培品として保護される傾向があり、外来種駆除の対象になりにくい。県内の分布は古く、1998年版埼玉県植物誌では秩父地方の低山を中心に分布している記述が残っている。現在低地・台地・丘陵は全域が分布域となっている。亜高山・山地・低山には分布しない。

○ミズヒマワリ(キク科) Gymnocoronis spilanthoides

県内では1995年熊谷市妻沼の記録が初めてとなる。本種はアサギマダラ(昆虫・チョウ類)を強く誘引することで注目されている。加須・中川低地一帯に生育地が広がっている。河川沿いが生育地になっており、那賀川水系の大小河川、北部利根川水系、熊谷・鴻巣付近の荒川を中心に分布が確認されている。

○オオハンゴンソウ (キク科) Rudbeckia laciniata

県内各地で単発的に確認されている。確認地のつながりはなく分布が拡大する兆しもない。古い記録としては 2006 年皆野町、2008 年秩父市上吉田、2009 年越谷市・上尾市がある。直近の記録としては 2020 年小川町・秩父市大滝、2022 年飯能市がある。

○ナルトサワギク (キク科) Senecio madagascariensis

県内では2016年朝霞市下内間木の朝霞水門付近の河川敷で発見されたのが始まりである。現在地元保全団体の努力により駆除が徹底的に行われているので分布は拡大していない。2021年、毛呂山町の公道脇及び越辺川河川敷で確認された。朝霞との関係は不明。

○アレチウリ (ウリ科) Sicyos angulatus

県内では1972年川越市入間川堤防で発見されたのが最初である。1975年入間市の記録があり、その中で戦後の米軍基地周辺に見られたとある。分布の広がりは著しく、現在加須・中川低地、大宮台地、荒川西台地、丘陵北、丘陵南にある河川敷を埋め尽くすように広がっている。ところによってはクズがマント群落を構成するのに似た規模で森林を覆うようなことも起きている。

○オオフサモ (アリノトウグサ科) Myriophyllum aquaticum

1998年版埼玉県植物誌に最初の記録がある。その後大いに分布が拡大した。荒川及びその支流、中川及びその支流等、広範に分布する。流れの弱い支流域にまとまる傾向がある。今のとこ

ろ秩父盆地内には広がっていない。

○オオカワヂシャ(ゴマノハグサ科) Veronica anagallis-aquatica

1998年版埼玉県植物誌に大里郡・児玉郡の河川や溝に分布するとある。前回調査では低地・台地・丘陵に分布する状況であったが、今回は分布を引き続き維持し、より強固に安定化を図っているように見える。亜高山、山地、低山の各地帯には出現していない。

[生態系被害防止外来種リスト]

環境省及び農林水産省は生態系等への被害を未然に防止することを目的として 2015 年「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」通称「生態系被害防止外来種リスト」を発表した。このリストにおいて本県に直接関係する部分を抜き出すと、指定される外来種は次のように区分される。

○総合対策外来種 防除、遺棄・導入、逸出防止等のための普及啓発などの対策が必要

a 緊急対策外来種

対策の緊急性が高い

b 重点対策外来種

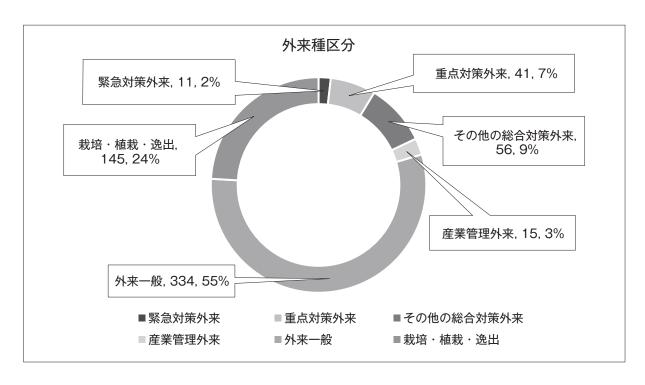
対策の必要性が高い

c その他の総合対策外来種

上記 ab 以外

○産業管理外来種 産業・公益性において重要、代替性なし、利用には適切な管理が必要

そこで、本県に出現する外来種を上記の区分に合わせて、[緊急対策外来]、[重点対策外来]、[その他の総合対策外来]、[産業管理外来] に分け、それ以外の侵略的外来種に当たらない種を [外来一般]、[栽培・植栽・逸出] に分けて整理すると次のような結果となった。



グラフ中の数値及び百分率は当該区分の種数、外来全種に対する割合(%)を示している。 グラフからも明らかなように全602種のうち、侵略的外来種に当たるもの(4区分)合計は

21%、一般的な外来種は圧倒的に多く 55%、残りの 24% が栽培・植栽・逸出となった。

次に侵略的外来種に焦点を当て、記録件数の大きい順に列記する。()内は記録件数を示している。

○緊急対策外来種は11種ある。

アレチウリ (1,046)、オオキンケイギク (542)、オオカワヂシャ (260)、オオフサモ (153)、

 ξ ズヒマワリ (59)、ナガエツルノゲイトウ (15)、ナルトサワギク (5)、オオハンゴンソウ (4)、ボタンウキクサ (2)、アゾラ・クリスタータ (1)、ブラジルチドメグサ (1)

○重点対策外来種は 41 種である。

セイタカアワダチソウ (3,509)、セイヨウタンポポ (2,600)、オオブタクサ (1,873)、コマツヨイグサ (726)、マルバルコウ (565)、キショウブ (556)、シナダレスズメガヤ (500)、ニワウルシ (426)、マメアサガオ (288)、オランダガラシ (284)、アメリカアサガオ (160)、ヒメイワダレソウ (134)、メリケンガヤツリ (123)、トウネズミモチ (110)、ヒメマツバボタン (104)、マルバアサガオ (86)、イタチハギ (60)、ホテイアオイ (53)、アサガオ (43)、コゴメイ (38)、オオカナダモ (32)、コカナダモ (30)、ツルニチニチソウ (30)、オオアワダチソウ (23)、スイレン (11)、ルコウソウ (10)、アカミタンポポ (6)、チチブフジウツギ (5)、ハゴロモモ (5)、ランタナ (5)、チクゴスズメノヒエ (4)、ウチワゼニクサ (3)、ナガバオモダカ (3)、タテバチドメグサ (2)、アフリカホウセンカ (1)、アマゾントチカガミ (1)、アメリカミズユキノシタ (1)、イモネノホシアサガオ (1)、シュロガヤツリ (1)、ブッドレア (1)、ベニバナマメアサガオ (1)

○その他の総合対策外来種 56 種である。

ヒメジョオン (2,152)、セイバンモロコシ (1,736)、ナガバギシギシ (1,481)、アメリカセンダングサ (1,115)、セイヨウカラシナ (999)、アメリカオニアザミ (685)、シマスズメノヒエ (656)、アレチヌスビトハギ (608)、エゾノギシギシ (547)、オオオナモミ (454)、ムシトリナデシコ (322)、メリケンカルカヤ (282)、タカサゴユリ (276)、ヒメツルソバ (231)、ハルシャギク (221)、ハナニラ (181)、ヤナギハナガサ (170)、フランスギク (133)、アレチハナガサ (103)、シャクチリソバ (93)、ヒメヒオウギズイセン (77)、オオクサキビ (66)、ホシアサガオ (65)、キシュウスズメノヒエ (51)、アメリカネナシカズラ (45)、シンテッポウユリ (35)、オオキバナカタバミ (25)、アラゲハンゴンソウ (20)、トキワサンザシ (19)、ペラペラヨメナ (19)、ハルザキヤマガラシ (17)、ヒイラギナンテン (17)、ハルガヤ (12)、ツルドクダミ (11)、タチバナモドキ (10)、ウキアゼナ (9)、ヒメスイバ (7)、タチスズメノヒエ (5)、アツミゲシ (4)、チョウセンアサガオ (3)、ドクニンジン (3)、ヒマラヤトキワサンザシ (3)、アカボシツリフネソウ (2)、オオフタバムグラ (2)、カミヤツデ (2)、コウリンタンポポ (2)、コンテリクラマゴケ (2)、シロガネヨシ (2)、ダキバアレチハナガサ (2)、ツルムラサキ (2)、ヨウシュチョウセンアサガオ (2)、キク (1)、ケナシヒメムカシヨモギ (1)、ハナシュクシャ (1)、ハマクマツヅラ (1)、マルバフジバカマ (1)

○産業管理外来種は15種である。

ネズミムギ (1,086)、ハリエンジュ (354)、ナヨクサフジ (316)、ホソムギ (289)、オニウシノケグサ (157)、カモガヤ (139)、ナギナタガヤ (60)、モウソウチク (44)、キウイフルーツ (42)、マダケ (35)、アメリカスズメノヒエ (29)、オオアワガエリ (23)、ハチク (21)、コヌカグサ (13)、ギネアキビ (2)

(4) 前回との増減比較

今回調査 $(2011 \sim 2022$ 年)では 602 種、前回調査 $(2005 \sim 2010$ 年)では 349 種が記録されており数字の上では 253 種の増加となった。

300種が今回新たに確認され、47種は前回確認されたが今回は確認されなかった。また、重複を除いた前回と今回の外来種記録種数は649種となった。前回・今回を通して生存し続けているものは302種(46.5%)であり、長期に生存し続けている種は本県全出現種の約半分にすぎない。外来種の消長が激しいことを物語る。なお、いったん消滅しても再出現することは考えられる。

外来種の増減比について今回調査と前回調査を比較してみたい。今回調査の記録件数は72,972 件であり、前回調査では18,058件である。調査規模の相違により前者の件数は後者のそれの4.04 倍になる。このため条件がそろわないので厳密な比較は難しいが、前回調査の件数に 4.04 を乗じて補正値を求め、母数の大きさをそろえ比較してみたい。増減比 (今回件数 / 前回件数補正値)を求めた。長期に生存している 302 種の内訳は、①増減比 0.2 以下 83 種、②増減比 0.2 超 0.5 以下 70 種、③増減比 0.5 超 0.7 以下 23 種、④増減比 0.7 超 1.0 以下 37 種、⑤増減比 1.0 超 89 種となった。この結果から分かるように長期生存の内訳も浮き沈みは激しく、外来種として多くリストされるが、そのうち増加傾向にあるものは約 90 種に過ぎないという結果であった。

下の表に例として計算過程を示す。

和名(前版と今回重複 するもの)例	2005-2010 観察地点数 (RDB2011 件数)	同左補正 a(× 4.04)	2011-2022 観察地点数 b(RDB2024 件数)	増減比 b/a 増加 >1.0 減少 <1.0
ソバカズラ	25	101	2	0.02
ホウキギク	152	614.08	37	0.06
グンバイナズナ	15	60.6	8	0.13
ジュズダマ	109	440.36	139	0.32
キクイモ	216	872.64	490	0.56
ワルナスビ	99	399.96	259	0.65
オオオナモミ	153	618.12	454	0.73
マメグンバイナズナ	145	585.8	627	1.07
コセンダングサ	226	913.04	2,134	2.34
セイバンモロコシ	183	739.32	1,736	2.35
オオブタクサ	192	775.68	1,873	2.41
アレチヌスビトハギ	50	202	608	3.01
セイタカアワダチソウ	271	1094.84	3,509	3.21
アメリカタカサブロウ	10	40.4	189	4.68

表のほかに大きく減少傾向にあるものには、ゲンゲ(0.02)、ケアリタソウ(0.03)、アカミタンポポ(0.03)、ナガハグサ(0.04)、ニオイタデ(0.05)、ブタクサ(0.18) などがある。

また、大きく増加傾向にあるものには、タカサゴユリ(7.59)、オッタチカタバミ(6.56)、アメリカオニアザミ(5.65)、ナヨクサフジ(5.59)、ユウゲショウ(5.04)、オオキンケイギク(4.47)、ナガバギシギシ(3.24)などがある。

()内は増減比を表している。

なお、前版に掲載されたもので、今回未発見または消滅したと思われるものをいくつか羅列する。コガネギシギシ、ホザキマンテマ、ノハラツメクサ、ハイビユ、トゲミノキツネノボタン、ヒメアマナズナ、コタネツケバナ、インチンナズナ、ニワナズナ、ハイキジムシロ、アメリカクサネム、ツノクサネム、ビロードクサフジ、ホルトソウ、ノハラムラサキ、シロバナチョウセンアサガオ、アメリカチョウセンアサガオ、フウリンホオズキ、キバナウンラン、アメリカオオバコ、ロベリアソウ、キゾメカミツレ、ハイイロヨモギ、ホソバノセンダングサ、イガヤグルマギク、ローマカミツレ、キヌガサギク、ハナガサギク、イガトキンソウ、シオザキソウ、ヨモギギク、ヒメホテイソウ、ヒレニワゼキショウ、オオスズメノテッポウ、コスズメノチャヒキ、ギニアキビ、オオナギナタガヤ、ナガバアメリカミコシガヤ

(5) 外来植物埼玉定着度 2024 一覧

前版では集積した 18,058 件の記録をもとに埼玉定着度を考察した。本書では 2011 年度以降に記録された 72,972 件の記録に基づいて埼玉定着度を考察した。両者の比較では記録件数に 4.04 倍の開きがあるため、この要素が埼玉定着度の考察に影響を与えている可能性はあるが、データの取り扱いを前回調査の手法に合わせることで影響が明確になることも考えられる。

分布一覧

外来植物埼玉定着度 2024 一覧に種ごとの分布状況を記した。絶滅危惧種等の分布の概略を地帯区分によって示したが、外来種についても同じ手法により、県内を亜高山、山地、低山西、低山東、丘陵北、丘陵南、荒川西台地、大宮台地、加須・中川低地の9区分に分け、1件以上の生育確認のあった地帯に○を付けた。

評価法

○記録件数について

記録件数が多いということはそれだけ目立ちやすいということである。この目立ちやすさを評価するため、表に示すように件数を5段階に区切り、種ごとの記録件数の多い順に5段階得点を与えた。記録件数の最大値はセイタカアワダチソウ3,509件であるが、こ

記録件数	二次メッシュ数	5段階
81 ~	31 ~	5
41 ~ 80	$21 \sim 30$	4
21 ~ 40	11 ~ 20	3
11 ~ 20	6 ~ 10	2
1~10	1~5	1

の評価法は株数の少ない種における当該種の増加の傾向をつかもうとして、記録件数の小さい部分に注目して区分する手法をとっている。この区分は前回調査と同一である。

なお、単位調査枠は三次メッシュとし、1調査枠内に1種以上生育確認されたものを記録件数 1件としている。なお、調査は目視により生存・周辺環境・開花などの生育状況・株数等を記録 した。同一日の複数報告は1件として扱う。この評価は生存していた事実を取り上げ、消失記録 は取り上げない。

○二次メッシュ数について

当該種の県内分布はどのようであるかを客観的に把握するには生育確認二次メッシュ数を数えるのがよい。埼玉県は二次メッシュ54区画で全域がカバーされる。表に示すように区画数を5段階に区切り、確認区画の多い順に5段階得点を与えた。この区分も前回調査と同一である。

区画数の最大値はヒメジョオンとセイヨウタンポポの 49 区画である。ちなみにセイタカアワダチソウは 46 区画である。

○総合評価について

上記2つの要素で得点した数値の相加平均を求め、あらためて5段階の総合評価とした。この 結果を表「5段階総合評価結果」として示す。

総合評価5段階	今回調査結果 種数(%)	前回調査結果 種数(%)
5	114 (18.9)	87 (24.9)
4	52 (8.6)	43 (12.3)
3	45 (7.5)	62 (17.8)
2	74 (12.3)	53 (15.2)
1	317 (52.7)	104 (29.8)
合計	602 (100)	349 (100)

表 5段階総合評価結果

特徴として総合評価1の種が非常に多く全体の半分以上を占めている。

外来種としての種数は前回調査に比べて 1.72 倍も増えているが大半の外来種はその定着状況が極めて低いことを示している。比率でみる限り、今回調査では総合評価 1 が前回調査に比べて極めて大きくなり、比率は 29.8% から 52.7% に大きく値を変えた。その結果、総合評価 $2\sim5$ の比率はいずれも小さくなった。

ただし総合評価2の種数は増加している。定着を目指す種が少しずつ増えている傾向がうかがえる。また、総合評価5の種数が前回調査の87種から今回114種に増えている。これは従来以上に分布を広げ、勢いを増していると考えられる外来種が増加していると考えられる。

総じて減少傾向の外来種も多く認められるものの、全体としては増加傾向が根強く、在来種に 対する影響力は強まっていると考えるのが妥当である。

(6) 本県外来植物にかかるシャノン多様性指数

シャノン多様性指数は本来その区画に生育する全種を対象にするが、これを県全域の外来種に限定して試算してみた。個体数は報告件数 1 件を 1 個体とみなして処理した。処理したデータ量は 2010 年以前 378 種 20,000 件 (A)、2011 年以後 73,000 件となる。変化を見るため、2011 年以後は 2 つに分け、2011 ~ 2019 年 368 種 45,000 件 (B) と 2020 ~ 2022 年 557 種 28,000 件 (C) とした。結果は A5.13、B4.46、C4.92 となった。外来種に限定した生物多様性はわずかに下がりその後わずかに上昇した。

なお、シャノン多様性指数は数値が大きいほど多様性が高いことをあらわしている。

【県内外来植物関連文献】

- 愛川敬武(2006) 妻沼町の Spilanthes sp. はミズヒマワリだった, さいたま植物通信, 31:910, さいたま植物資料研究会
- 浅井康宏(1961) 帰化植物について(その概説と現況)(附)埼玉県下の帰化植物相,埼玉県植物誌 続編, 7-17. 埼玉県教育委員会
- 岩槻市(1981)岩槻市の帰化植物、岩槻市史植物編、323-326、岩槻市役所
- 植村修二ほか編著(2010)日本帰化植物写真図鑑 第2巻,全国農村教育協会
- 上原 歩 (2019) 埼玉県内におけるナガエツルノゲイトウの初記録, 埼玉県立自然の博物館研究報告, 13:65-66,
- 太田泰弘・愛川敬武(1998)埼玉の帰化植物, 1998 年版 埼玉県植物誌, 41-44, 埼玉県教育委員会
- 長田武正(1972)日本帰化植物図鑑,北隆館
- 長田武正(1976)原色日本帰化植物図鑑、保育社
- 落合良一(2000) 寄居町の帰化植物(昭和58年), 寄居地方の植物, 179-188, 埼玉新聞社
- 加藤亮明(2004)埼玉県初出蓮田市の帰化植物ミズヒマワリのこと,さいたま植物通信,20:8, さいたま植物資料研究会
- 川西基博・崎尾 均・村上愛果・米林 仲(2010)河川敷における洪水と草地への火入れがハリエンジュ *Robinia pseudoacacia* L. の種子発芽に及ぼす影響,保全生態学研究,15(2):231-240
- 木村和喜夫・三上忠仁(2020)特定外来生物(植物)ミズヒマワリ 市内荒川に出現,さいたま 市アーカイブズセンター紀要,4:30-35
- 木村和喜夫(2020) さいたま市の外来植物, さいたま市史 自然編~植物~, 144-153, さいたま市
- 埼玉県環境部自然環境課編(2012)希少植物を脅かす外来植物,埼玉県の希少野生生物 埼玉 県レッドデータブック 2011 植物編,354-375,埼玉県環境部自然環境課
- 埼玉県環境防災部みどり自然課編(2005)埼玉県内において在来の植生に悪影響を及ぼすおそれのある侵入的外来植物について、改訂・埼玉県レッドデータブック2005植物編,299-306,埼玉県環境防災部みどり自然課
- NPO 法人 埼玉県絶滅危惧植物種調査団 (2021) 改訂新版 フィールドで使える 図説植物検索ハンドブック【埼玉 2998 種】, さきたま出版会
- 清水矩宏ほか編著(2001)日本帰化植物写真図鑑,全国農村教育協会
- 清水建美 編(2003) 日本の帰化植物、平凡社
- 高橋重男(1991) 帰化植物(寄居町), せんだんの群像, 82-85, 自費出版
- 日本生態学会編(2002)外来種ハンドブック、3-5,191-214、地人書館
- 萩原辰之助(1973)2・3の帰化植物について、埼玉生物、13:1
- 福田真由子・崎尾 均・丸田恵美子 (2005) 荒川中流域における外来樹木ハリエンジュ (Robinia pseudoacacia L.) の初期定着過程、日本生態学会誌、55:-395
- 嶺田拓也(2015) 荒川中流域の埼玉県川島町・桶川市におけるヒメホテイアオイ(Heteranthera reniformis Ruiz et Pavon)の定着、雑草研究、60(1): 9-12

外来植物埼玉定着度 2024 一覧

科名	種番号	属名	和名	亜高山	山地	低山西	低山東	丘陵北	丘陵南	荒川西台地	大宮台地	加須・中川低地	記録件数	二次メッシュ数	記録件数評価	二次メッシュ数	埼玉定着度 2024	外来区分
●ヒカゲノカズラ類	х																	
(イワヒバ科)	6001	Selaginella	イヌカタヒバ				0		0	0			9	7	1	2	2	[栽培・植栽・逸出]
(イワヒバ科)	6002	Selaginella	コンテリクラマゴケ				0						2	2	1	1	1	[その他の総合対策外来]
●大葉シダ植物	х																	
(サンショウモ科)	6003	Azolla	アメリカオオアカウキクサ								0		1	1	1	1	1	[緊急対策外来]
(サンショウモ科)	6004	Azolla	アイオオアカウキクサ						0	0		0	4	4	1	1	1	[外来一般]
(イノモトソウ科)	6005	Adiantum	ホウライシダ								0		1	1	1	1	1	[外来一般]
(ヒメシダ科)	6006	Thelypteris	イヌケホシダ							0			1	1	1	1	1	[外来一般]
●裸子植物	х																	
(イチョウ科)	6007	Ginkgo	イチョウ						0	0		0	4	3	1	1	1	[栽培·植栽·逸出]
(ヒノキ科)	6008	Chamaecyparis	ヒノキ				0		0				2	2	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(ヒノキ科)	6009	Chamaecyparis	サワラ				0						2	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(ヒノキ科)	6010	Cryptomeria	スギ				0		0	0			12	5	2	1	2	[栽培・植栽・逸出]
(ヒノキ科)	6011	Taxodium	ヌマスギ								0		2	2	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(イチイ科)	6012		キャラボク				0						2	1	1	1	1	[栽培·植栽·逸出]
●基部被子植物	X	1 40000														_	-	DIA II II II A
(ジュンサイ科)		Cabomba	ハゴロモモ						0		0	0	5	4	1	1	1	[重点対策外来]
(スイレン科)		Nymphaea	スイレン				0		0	0	0		11	6	2	2	2	[重点対策外来]
(センリョウ科)		Sarcandra	センリョウ						0		0		3	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(クスノキ科)	6016	Cinnamomum	クスノキ						0	0			3	2	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
●単子葉類	X	Cinnamomum	7774										J		1	1	1	[秋石 作林 龙田]
(サトイモ科)		Lemna	ヒナウキクサ								0	0	2	2	1	1	1	[外来一般]
(サトイモ科)			ミズバショウ				0				0		2	2		1	1	[栽培・植栽・逸出]
		Lysichiton													1			
(サトイモ科)		Pistia	ボタンウキクサ								0	0	2	2	1	1	1	[緊急対策外来]
(サトイモ科)		Zantedeschia	オランダカイウ									0	4	2	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(オモダカ科)	6021	Sagittaria	ナガバオモダカ								0		3	2	1	1	1	[重点対策外来]
(トチカガミ科)		Egeria	オオカナダモ				0			0	0	0	32	16	3	3	3	[重点対策外来]
(トチカガミ科)		Elodea	コカナダモ				0	0	0	0	0	0	30	17	3	3		[重点対策外来]
(トチカガミ科)	6024	Limnobium	アマゾントチカガミ				_			_		0	1	1	1	1	1	[重点対策外来]
(ヤマノイモ科)		Dioscorea	ナガイモ				0		0	0	0	0	23	13	3	3	3	[外来一般]
(ユリズイセン科)		Alstroemeria	アルストロメリア						0	0			4	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(ユリ科)	6027	Lilium	タカサゴユリ			0	0	0	0	0	0	0	276	35	5	5	5	[その他の総合対策外来]
(ユリ科)	6028	Lilium	シンテッポウユリ			0	0		0	0	0	0	35	17	3	3	3	[その他の総合対策外来]
(ユリ科)	6029	Tricyrtis	タイワンホトトギス				0				0		5	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(ユリ科)	6030	Tulipa	チューリップ			0	0						2	2	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(ラン科)	6031	Bletilla	シラン									0	1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(キンバイザサ科)	6032	Hypoxis	キバナアッツザクラ			0							1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(アヤメ科)	6033	Crocosmia	ヒメヒオウギズイセン			0	0		0	0	0	0	77	22	4	4	4	[その他の総合対策外来]
(アヤメ科)	6034	Iris	ドイツアヤメ			0	0						2	2	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(アヤメ科)	6035	Iris	キショウブ			0	0	0	0	0	0	0	556	34	5	5	5	[重点対策外来]
(アヤメ科)	6036	Sisyrinchim	セッカニワゼキショウ								0	0	3	3	1	1	1	[外来一般]
(アヤメ科)	6037	Sisyrinchium	ルリニワゼキショウ								0	0	5	3	1	1	1	[外来一般]
(アヤメ科)	6038	Sisyrinchium	オオニワゼキショウ				0		0	0	0	0	20	5	2	1	2	[外来一般]
(アヤメ科)	6039	Sisyrinchium	ニワゼキショウ			0	0		0	0	0	0	192	33	5	5	5	[外来一般]
(ヒガンバナ科)	6040	Allium	ミツカドネギ						0				1	1	1	1	1	[外来一般]
(ヒガンバナ科)	6041	Allium	ニラ			0	0	0	0	0	0	0	238	35	5	5	5	[外来一般]

科名	種番号	属名	和名	亜高山	地地	低山西	低山東	丘陵北	丘陵南	荒川西台地	大宮台地	加須・中川低地	記録件数	二次メッシュ数	記録件数評価	二次メッシュ数	埼玉定着度 2024	外来区分
(ヒガンバナ科)	6042	Ipheion	ハナニラ			0	0		0	0	0	0	181	30	5	4	5	[その他の総合対策外来]
(ヒガンバナ科)	6043	Leucojum	スノーフレーク			0			0	0	0		7	5	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(ヒガンバナ科)	6044	Lycoris	ナツズイセン		0		0				0	0	5	4	1	1	1	[外来一般]
(ヒガンバナ科)	6045	Narcissus	ラッパズイセン						0				1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(ヒガンバナ科)	6046	Narcissus	スイセン				0		0		0	0	12	7	2	2	2	[栽培・植栽・逸出]
(ヒガンバナ科)	6047	Nothoscordum	ハタケニラ				0		0			0	5	5	1	1	1	[外来一般]
(ヒガンバナ科)	6048	Zephyranthes	タマスダレ							0	0	0	16	8	2	2	2	[外来一般]
(クサスギカズラ科)		Asparagus	オランダキジカクシ				0				0		4	3	1	1	1	[外来一般]
(クサスギカズラ科)		Aspidistra	ハラン								0		3	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(クサスギカズラ科)		Convallaria	ドイツスズラン			0							1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(クサスギカズラ科)		Hvacinthus	ヒアシンス				0						1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(クサスギカズラ科)		Muscari	ムスカリ			0	0	0	0	0	0	0	32	16	3	3	3	[栽培·植栽·逸出]
						0			0	0								
(クサスギカズラ科)		Ornithogalum	ホソバオオアマナ				0	0		_	0	0	11	8	2	2	2	[外来一般]
(クサスギカズラ科)		Ornithogalum	オオアマナ			_		0	0	0	0	0	8	6	1	2	2	[外来一般]
(クサスギカズラ科)	6056	Rohdea	オモト			0			0	0	0		52	7	4	2	3	[栽培・植栽・逸出]
(ヤシ科)	6057	Trachycarpus	シュロ			0	0		0	0	0	0	116	17	5	3	4	[栽培・植栽・逸出]
(ヤシ科)	6058	Trachycarpus	トウジュロ								0	0	11	5	2	1	2	[栽培・植栽・逸出]
(ツユクサ科)	6059	Commelina	マルバツユクサ				0	0	0	0	0	0	39	12	3	3	3	[外来一般]
(ツユクサ科)	6060	Commelina	カロライナツユクサ									0	2	2	1	1	1	[外来一般]
(ツユクサ科)	6061	Tradescantia	トキワツユクサ				0		0	0	0	0	126	20	5	3	4	[外来一般]
(ツユクサ科)	6062	Tradescantia	ムラサキツユクサ			0	0		0	0	0	0	33	11	3	3	3	[栽培・植栽・逸出]
(ミズアオイ科)	6063	Eichhornia	ホテイアオイ				0			0	0	0	53	18	4	3	4	[重点対策外来]
(ミズアオイ科)	6064	Heteranthera	ヒメホテイアオイ							0	0		2	2	1	1	1	[外来一般]
(ミズアオイ科)	6065	Pontederia	アメリカミズアオイ						0				1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(カンナ科)	6066	Canna	カンナ								0		1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(ショウガ科)	6067	Hedychium	ハナシュクシャ							0			1	1	1	1	1	[その他の総合対策外来]
(ショウガ科)	6068	Zingiber	ミョウガ				0		0	0	0		12	7	2	2	2	[栽培・植栽・逸出]
(ショウガ科)		Zingiber	ショウガ				0		0	_	_		2	2	1	1		[栽培・植栽・逸出]
(イグサ科)		Juncus	コゴメイ				0			0	0	0	38	17	3	3	3	[重点対策外来]
(カヤツリグサ科)		Carex	テンジクスゲ						0				1	1	1	1	1	[外来一般]
(カヤツリグサ科)		Cyperus	シュロガヤツリ								0		1	1	1	1	1	[重点対策外来]
			ユメノシマガヤツリ								0							
(カヤツリグサ科)		Cyperus											1	1	1	1	1	[外来一般]
(カヤツリグサ科)		Cyperus	ホソミキンガヤツリ				_			0	0	0	28	11	3	3	3	[外来一般]
(カヤツリグサ科)		Cyperus	メリケンガヤツリ				0		0	0	0	0	123	23	5	4	5	[重点対策外来]
(カヤツリグサ科)		Cyperus	ショクヨウガヤツリ							0	0	0	7	6	1	2	2	[外来一般]
(カヤツリグサ科)		Cyperus	ヒメムツオレガヤツリ							0	0		8	3	1	1	1	[外来一般]
(カヤツリグサ科)	6078	Cyperus	キンガヤツリ							0		0	10	4	1	1	1	[外来一般]
(カヤツリグサ科)	6079	Cyperus	コガネガヤツリ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
(イネ科)	6080	Agrostis	コヌカグサ	0	0						0	0	13	7	2	2	2	[産業管理外来]
(イネ科)	6081	Agrostis	ハイコヌカグサ						0		0		2	2	1	1	1	[外来一般]
(イネ科)	6082	Aira	ヌカススキ								0		1	1	1	1	1	[外来一般]
(イネ科)	6083	Andropogon	メリケンカルカヤ			0	0	0	0	0	0	0	282	34	5	5	5	[その他の総合対策外来]
(イネ科)	6084	Anthoxanthum	ヒメハルガヤ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
(イネ科)	6085	Anthoxanthum	ハルガヤ	0	0	0			0	0	0	0	12	9	2	2	2	[その他の総合対策外来]
(イネ科)	6086	Avena	マカラスムギ							0	0	0	8	6	1	2	2	[外来一般]
(イネ科)		Briza	コバンソウ			0	0		0	0	0	0	49	25	4	4	4	[外来一般]
	-	Briza	ヒメコバンソウ			0	0		0	0	0	0	16	10	2	2	2	[外来一般]

科名	種番号	属名	和名	亜高山	山地	低山西	低山東	丘陵北	丘陵南	荒川西台地	大宮台地	加須・中川低地	記録件数	二次メッシュ数	記録件数評価	二次メッシュ数	埼玉定着度 2024	外来区分
(イネ科)	6089	Bromus	ヤクナガイヌムギ				0		0	0	0	0	13	8	2	2	2	[外来一般]
(イネ科)	6090	Bromus	イヌムギ			0	0	0	0	0	0	0	1229	43	5	5	5	[外来一般]
(イネ科)	6091	Bromus	ヒゲナガスズメノチャヒキ			0	0			0	0		6	4	1	1	1	[外来一般]
(イネ科)	6092	Bromus	カラスノチャヒキ						0		0	0	5	3	1	1	1	[外来一般]
(イネ科)	6093	Chloris	オヒゲシバ				0			0			3	2	1	1	1	[外来一般]
(イネ科)	6094	Coix	ジュズダマ				0		0	0	0	0	139	29	5	4	5	[外来一般]
(イネ科)	6095	Coix	ハトムギ						0				1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(イネ科)	6096	Cortaderia	シロガネヨシ				0			0			2	2	1	1	1	[その他の総合対策外来]
(イネ科)	6097	Dactylis	カモガヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	139	36	5	5	5	[産業管理外来]
(イネ科)	6098	Echinochloa	ヒエ						0				1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(イネ科)	6099	Eragrostis	シナダレスズメガヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	500	44	5	5	5	[重点対策外来]
(イネ科)	6100	Eragrostis	コスズメガヤ		0	0	0	0	0	0	0	0	289	34	5	5	5	[外来一般]
(イネ科)	6101	Festuca	ハガワリトボシガラ	0									4	2	1	1	1	[外来一般]
(イネ科)	6102	Holcus	シラゲガヤ								0	0	13	2	2	1	2	[外来一般]
(イネ科)	6103	Hordeum	ムギクサ				0				0	0	10	6	1	2	2	[外来一般]
(イネ科)	6104	Lolium	ヒロハウシノケグサ			0	0		0	0	0	0	22	17	3	3	3	[外来一般]
(イネ科)	6105	Lolium	オニウシノケグサ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	157	39	5	5	5	[産業管理外来]
(イネ科)	6106	Lolium	ネズミムギ		0	0	0	0	0	0	0	0	1086	41	5	5	5	[産業管理外来]
(イネ科)	-	Lolium	ホソムギ			0	0	0	0	0	0	0	289	31	5	5	5	[産業管理外来]
(イネ科)		Lolium	ネズミホソムギ							0			1	1	1	1	1	[外来一般]
(イネ科)		Muhlenbergia	コネズミガヤ		0	0	0					0	8	8	1	2	2	[外来一般]
(イネ科)		Oryza	イネ			_			0				1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(イネ科)		Panicum	オオクサキビ				0	0	0	0	0	0	66	23	4	4	4	[その他の総合対策外来]
(イネ科)	-	Panicum	ギネアキビ				0		0				2	2	1	1	1	「産業管理外来」
(イネ科)	1	Paspalum	シマスズメノヒエ			0	0	0	0	0	0	0	656	38	5	5	5	[その他の総合対策外来]
(イネ科)		Paspalum	キシュウスズメノヒエ				0	0	0	0	0	0	51	17	4	3	4	[その他の総合対策外来]
(イネ科)		Paspalum	チクゴスズメノヒエ								0		4	2	1	1	1	[重点対策外来]
(イネ科)		Paspalum	アメリカスズメノヒエ				0		0	0	0	0	29	11	3	3	3	[產業管理外来]
(イネ科)		Paspalum	タチスズメノヒエ								0	0	5	4	1	1	1	[その他の総合対策外来]
(イネ科)	-	Phalaris	カナリークサヨシ								0	0	2	1	1	1	1	[外来一般]
(イネ科)		Phleum	オオアワガエリ	0	0		0		0	0	0	0	23	15	3	3	3	[産業管理外来]
(イネ科)		Phyllostachys	モウソウチク				0		0	0	0	0	44	13	4	3	4	[産業管理外来]
(イネ科)		Phyllostachys	ハチク						0	0	0	0	21	6	3	2	3	[産業管理外来]
(イネ科)	-	Phyllostachys Phyllostachys	マダケ			0	0		0	0	0	0	35	15	3	3	3	[産業管理外来]
(イネ科)	6123		アオスズメノカタビラ	0	0	0	0		0	0	0	0	88	26	5	4	5 5	[外来一般]
(イネ科)	6124			0														[外来一般]
(イネ科)	6125		コイチゴツナギ		0						0		5	3	1	1	1	[外来一般]
																1		
(イネ科)	6126		ナガハグサ		0	0	0		0	0	0	0	20	12	2	3	3	[外来一般]
(イネ科)	6127		オオスズメノカタビラクマザサ		0	0	0		0	0	0	0	103	29	5	4	5	[外来一般]
(イネ科)	-	Sasa					0			0	0		44	5	4	1	3	[栽培・植栽・逸出]
(イネ科)		Setaria	フシネキンエノコロ								0	0	6	5	1	1	1	[外来一般]
(イネ科)		Shibataea	オカメザサ			0			0			0	7	5	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(イネ科)		Sorghum	ヒメモロコシ							0	0		3	3	1	1	1 -	[外来一般]
(イネ科)		Sorghum	セイバンモロコシ		0	0	0	0	0	0	0	0	1736	41	5	5	5	[その他の総合対策外来]
(イネ科)		Triticum	コムギ						0	0			2	2	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(イネ科)		Vulpia	ナギナタガヤ			0	0	0	0	0	0	0	60	27	4	4	4	[産業管理外来]
(イネ科)	6135	Zea	トウモロコシ				0		0				3	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]

科名	種番号	属名	和名	亜高山	山地	低山西	低山東	丘陵北	丘陵南	荒川西台地	大宮台地	加須・中川低地	記録件数	二次メッシュ数	記録件数評価	二次メッシュ数	埼玉定着度 2024	外来区分
(イネ科)	6136	Zoysia	コウシュンシバ							0			1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
●真正双子葉類	Х																	
(ケシ科)	6137	Eomecon	シラユキゲシ						0	0	0		4	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(ケシ科)	6138	Eschscholzia	ハナビシソウ							0			1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(ケシ科)	6139	Fumaria	カラクサケマン						0				1	1	1	1	1	[外来一般]
(ケシ科)	6140	Papaver	ナガミヒナゲシ			0	0	0	0	0	0	0	743	40	5	5	5	[外来一般]
(ケシ科)	6141	Papaver	オニゲシ			0	0			0	0	0	9	7	1	2	2	[外来一般]
(ケシ科)	6142	Papaver	ヒナゲシ				0		0	0			8	4	1	1	1	[外来一般]
(ケシ科)	6143	Papaver	アツミゲシ				0						4	1	1	1	1	[その他の総合対策外来]
(メギ科)	6144	Berberis	ヒイラギナンテン			0	0		0		0		17	10	2	2	2	[その他の総合対策外来]
(メギ科)	6145	Nandina	ナンテン			0	0		0	0	0		57	12	4	3	4	[栽培・植栽・逸出]
(キンポウゲ科)	6146	Anemone	シュウメイギク			0	0						6	4	1	1	1	[外来一般]
(キンポウゲ科)	6147	Aquilegia	セイヨウオダマキ			0			0	0			3	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(キンポウゲ科)	6148	Delphinium	ヒエンソウ						0	0			4	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(キンポウゲ科)	6149	Delphinium	セリバヒエンソウ			0	0	0	0	0	0	0	114	25	5	4	5	[外来一般]
(キンポウゲ科)	6150	Ficaria	ヒメリュウキンカ				0		0		0		6	3	1	1	1	[外来一般]
(キンポウゲ科)	6151	Nigella	ニゲラ				0						2	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(ハス科)	6152	Nelumbo	ハス						0				2	1	1	1	1	 [栽培・植栽・逸出]
(スズカケノキ科)	6153	Platanus	スズカケノキ				0						1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(マンサク科)		Loropetalum	トキワマンサク				0						2	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(ユズリハ科)		Daphniphyllum	ユズリハ								0		11	2	2	1	2	[栽培・植栽・逸出]
(ベンケイソウ科)		Sedum	ヨーロッパタイトゴメ			0	0			0	0	0	36	14	3	3	3	[外来一般]
(ベンケイソウ科)		Sedum	ウスユキマンネングサ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
(ベンケイソウ科)		Sedum	オカタイトゴメ			0	0				0		4	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(ベンケイソウ科)		Sedum	オノマンネングサ			0	0		0	0	0	0	13	8	2	2	2	[外来一般]
(ベンケイソウ科)		Sedum	メキシコマンネングサ			0	0	0	0	0	0	0	70	26	4	4	4	[外来一般]
(ベンケイソウ科)		Sedum	シンジュボシマンネングサ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
(ベンケイソウ科)		Sedum	ツルマンネングサ		0	0	0	0	0	0	0	0	221	42	5	5		[外来一般]
(ベンケイソウ科)		Sedum	ヨコハママンネングサ			0	0	0	0	0	0	0	77	29	4	4	4	[外来一般]
(アリノトウグサ科)		Myriophyllum	オオフサモ				0			0	0	0	153	22	5	4	5	[緊急対策外来]
(マメ科)		Amorpha	イタチハギ		0	0	0		0	0	0	0		16		3	4	[重点対策外来]
	-	Apios										0	60		4			
(マメ科)		-	アメリカホドイモ				0						1	1	1	1	1	[外来一般]
(マメ科)		Astragalus	ハナズオウ				0		0		0	0	9	7	1	2	2	[外来一般]
(マメ科)		Cercis								0			4	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(マメ科)		Desmodium	アメリカヌスビトハギ								0		6	1	1	1	1	[外来一般]
		Desmodium	アレチヌスビトハギ			0	0		0	0	0	0	608	41	5	5	5	[その他の総合対策外来]
		Indigofera	トウコマツナギ		0	0							2	2	1	1	1	[外来一般]
	-	Lathyrus	ヒロハノレンリソウ						0				2	1	1	1	1	[外来一般]
		Lotus	セイヨウミヤコグサ				_		0	_	_	0	3	2	1	1	1	[外来一般]
		Medicago	コメツブウマゴヤシ				0		0	0	0	0	27	12	3	3	3	[外来一般]
		Medicago	コウマゴヤシ							0			1	1	1	1	1	[外来一般]
		Medicago	ウマゴヤシ				0			0			4	3	1	1	1	[外来一般]
	-	Medicago	ムラサキウマゴヤシ				0						1	1	1	1	1	[外来一般]
	6178	Melilotus	コシナガワハギ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
	6179	Melilotus	シロバナシナガワハギ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
	6180	Melilotus	シナガワハギ								0	0	8	4	1	1	1	[外来一般]
	6181	Robinia	ハリエンジュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	354	43	5	5	5	[産業管理外来]

科名	種番号	属名	和名	亜高山	山地	低山西	低山東	丘陵北	丘陵南	荒川西台地	大宮台地	加須・中川低地	記録件数	二次メッシュ数	記録件数評価	二次メッシュ数	王定着度 2024	外来区分
	6182	Securigera	タマザキクサフジ						0				1	1	1	1	1	[外来一般]
	6183	Senna	エビスグサ				0				0	0	3	3	1	1	1	[外来一般]
	6184	Sesbania	アメリカツノクサネム				0			0	0		7	4	1	1	1	[外来一般]
	6185	Styphnolobium	エンジュ				0		0	0			4	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	6186	Trifolium	クスダマツメクサ				0				0	0	8	8	1	2	2	[外来一般]
	6187	Trifolium	コメツブツメクサ			0	0		0	0	0	0	107	27	5	4	5	[外来一般]
	6188	Trifolium	タチオランダゲンゲ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
	6189	Trifolium	ベニバナツメクサ				0				0		2	2	1	1	1	[外来一般]
	6190	Trifolium	ムラサキツメクサ			0	0	0	0	0	0	0	920	40	5	5	5	[外来一般]
	6191	Trifolium	シロツメクサ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1464	47	5	5	5	[外来一般]
	6192	Vicia	ナヨクサフジ			0	0	0	0	0	0	0	316	35	5	5	5	[産業管理外来]
(ニレ科)	6193	Ulmus	アキニレ					0		0	0		16	8	2	2	2	[栽培・植栽・逸出]
(クワ科)	6194	Broussonetia	カジノキ				0	0	0	0	0	0	59	14	4	3	4	[栽培・植栽・逸出]
	6195	Broussonetia	コウゾ						0	0		0	5	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	6196	Ficus	イチジク						0				2	1	1	1	1	[栽培·植栽·逸出]
	6197	Morus	マグワ			0	0		0	0	0	0	129	20	5	3	4	[栽培·植栽·逸出]
(イラクサ科)	6198	Boehmeria	ナンバンカラムシ				0				0	0	10	8	1	2	2	[外来一般]
	6199	Parietaria	カベイラクサ								0		1	1	1	1	1	[外来一般]
(バラ科)	6200	Cerasus	ソメイヨシノ				0	0	0	0			11	4	2	1	2	[栽培・植栽・逸出]
	6201	Chaenomeles	ボケ				0						2	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	6202	Eriobotrya	ビワ			0	0		0	0	0	0	36	8	3	2	3	[栽培・植栽・逸出]
		Potentilla	コバナキジムシロ				0	0		0	0	0	104	19	5	3	4	[外来一般]
		Potentilla	オキジムシロ				0		0	0	0	0	45	20	4	3	4	[外来一般]
	6205	Prunus	ウメ				0		0	0			6	4	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
		Prunus	モモ			0			0				2	2	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	1	Pseudocydonia	カリン			_			0				1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
		Pyracantha	タチバナモドキ					0			0	0	10	8	1	2	2	[その他の総合対策外来]
		Pyracantha	トキワサンザシ					0		0	0	0	19	9	2	2	2	[その他の総合対策外来]
	+	Pyracantha	ヒマラヤトキワサンザシ								0	0	3	3	1	1	1	[その他の総合対策外来]
	_	Rhaphiolepis	シャリンバイ							0			1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
		Spiraea	ユキヤナギ			0	0		0		0		7	6	1	2	2	[外来一般]
(ブナ科)		Lithocarpus	マテバシイ				0			0			8	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(ウリ科)		Cucurbita	ニホンカボチャ				0						2	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(7.711)		Sicyos	アレチウリ		0	0	0	0	0	0	0	0	1046	40	5	5	5	[緊急対策外来]
	+	Sicyos	ハヤトウリ								0		1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(シュウカイドウ科)	_	Begonia	シュウカイドウ			0	0	0	0				22	12	3	3	3	[外来一般]
(ニシキギ科)		Бедопіа Еиопутиs	マサキ				0		0	0			5	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(カタバミ科)	_	Oxalis Oxalis	イモカタバミ		0	0	0	0	0	0	0	0	407	41 7	5	5	5	[外来一般] [外来一般]
							0			0					1			
	1	Oxalis	ベニカタバミ								0	0	410	3	1	1	1 5	[外来一般]
		Oxalis	ムラサキカタバミ		0	0	0	0	0	0	0	0	410	38	5	5	5	[外来一般]
		Oxalis	オッタチカタバミ		0	0	0	0	0	0	0	0	1829	44	5	5	5	[外来一般]
	6224		オオキバナカタバミ				0			0	0	0	25	10	3	2	3	[その他の総合対策外来]
		Oxalis	フヨウカタバミ							0		0	2	2	1	1	1	[外来一般]
/1 1 20 2 10 17 ×11		Oxalis	ムラサキノマイ				0	_	0	0	0	0	7	6	1	2	2	[栽培・植栽・逸出]
(トウダイグサ科)	_	Euphorbia	ショウジョウソウ			0	0	0	0	0	0	0	34	15	3	3	3	[外来一般]
	6228	Euphorbia	ショウジョウソウモドキ				0						1	1	1	1	1	[外来一般]

科名	種番号	属名	和名	亜高山	山地	低山西	低山東	丘陵北	丘陵南	荒川西台地	大宮台地	加須·中川低地	記録件数	二次メッシュ数	記録件数評価	二次メッシュ数	埼玉定着度 2024	外来区分
	6229	Euphorbia	コニシキソウ		0	0	0	0	0	0	0	0	844	41	5	5	5	[外来一般]
	6230	Euphorbia	オオニシキソウ			0	0	0	0	0	0	0	636	40	5	5	5	[外来一般]
	6231	Euphorbia	ハイニシキソウ				0	0			0	0	50	11	4	3	4	[外来一般]
	6232	Euphorbia	アレチニシキソウ				0	0	0	0	0	0	168	25	5	4	5	[外来一般]
	6233	Triadica	ナンキンハゼ				0			0	0	0	21	10	3	2	3	[栽培·植栽·逸出]
(コミカンソウ科)	6234	Phyllanthus	ナガエコミカンソウ			0	0	0	0	0	0	0	49	18	4	3	4	[外来一般]
(ヤナギ科)	6235	Idesia	イイギリ								0		4	2	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	6236	Salix	シダレヤナギ							0	0	0	6	4	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(スミレ科)	6237	Viola	ニオイスミレ							0			1	1	1	1	1	[外来一般]
	6238	Viola	アメリカスミレサイシン			0	0		0	0	0	0	57	17	4	3	4	[外来一般]
	6239	Viola	サンシキスミレ				0		0	0	0	0	20	11	2	3	3	[栽培・植栽・逸出]
(オトギリソウ科)	6240	Нурегісит	トミサトオトギリ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
	_	Нурегісит	ビヨウヤナギ				0		0	0			5	4	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
		Нурегісит	キンシバイ						0		0		3	3	1	1	1	[外来一般]
	_	Нурегісит	コゴメバオトギリ							0	0		4	2	1	1	1	[外来一般]
(フウロソウ科)		Erodium	オランダフウロ		0	0	0	0	0	0	0	0	16	11	2	3	3	「外来一般」
(7947947)		Geranium	アメリカフウロ		0	0	0	0	0	0	0	0	1647	42	5	5	5	[外来一般]
						0					0							[外来一般]
		Geranium	オトメフウロ										1	1	1	1	1	
(3.) 1871)		Geranium	ヒメフウロ			0	0			0		0	4	4	1	1	1	[外来一般]
(ミソハギ科)		Ammannia	ナンゴクヒメミソハギ						_		_	0	1	1	1	1	1	[外来一般]
		Ammannia	ホソバヒメミソハギ				0	0	0	0	0	0	152	25	5	4	5	[外来一般]
		Rotala	アメリカキカシグサ									0	4	2	1	1	1	[外来一般]
(アカバナ科)		Epilobium	ノダアカバナ						0				1	1	1	1	1	[外来一般]
		Ludwigia	ヒレタゴボウ							0	0	0	16	10	2	2	2	[外来一般]
	6253	Ludwigia	セイヨウミズユキノシタ								0		1	1	1	1	1	[外来一般]
	6254	Ludwigia	アメリカミズユキノシタ								0		1	1	1	1	1	[重点対策外来]
	6255	Oenothera	メマツヨイグサ		0	0	0	0	0	0	0	0	859	44	5	5	5	[外来一般]
	6256	Oenothera	エダウチヤマモモソウ						0		0		2	2	1	1	1	[外来一般]
	6257	Oenothera	オオマツヨイグサ				0		0	0	0	0	45	13	4	3	4	[外来一般]
	6258	Oenothera	コマツヨイグサ			0	0	0	0	0	0	0	726	40	5	5	5	[重点対策外来]
	6259	Oenothera	ヤマモモソウ					0		0	0		4	4	1	1	1	[外来一般]
	6260	Oenothera	ユウゲショウ		0	0	0	0	0	0	0	0	1507	45	5	5	5	[外来一般]
	6261	Oenothera	ヒルザキツキミソウ			0	0		0	0	0	0	132	33	5	5	5	[外来一般]
	6262	Oenothera	マツヨイグサ				0			0	0	0	26	13	3	3	3	[外来一般]
(ムクロジ科)	6263	Acer	トウカエデ			0				0			3	2	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	6264	Cardiospermum	フウセンカズラ							0	0	0	10	8	1	2	2	[外来一般]
(ミカン科)	-	Citrus	ユズ				0		0				3	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(ニガキ科)	_	Ailanthus	ニワウルシ		0	0	0	0	0	0	0	0	426	41	5	5	5	[重点対策外来]
(センダン科)		Melia	センダン		_		0	0	0	0	0	0	58	17	4	3	4	[栽培·植栽·逸出]
(アオイ科)		Abelmoschus	トロロアオイ				0						3	2	1	1	1	[外来一般]
V 3 CH/	_	Abutilon	イチビ			0	0		0	0	0	0	50	22	4	4	4	[外来一般]
		Alcea	タチアオイ			0	0			0	0	0	42	15	4	3	4	[外来一般]
		Anoda	ニシキアオイ									0	2	2	1	1	1	[外来一般]
	_																	
		Hibiscus	モミジアオイ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
		Hibiscus	フヨウ			0	0		0				6	4	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
		Hibiscus	ムクゲ				0			0			8	4	1	1	1	[外来一般]
	6275	Malva	ゼニアオイ				0		0	0	0	0	50	18	4	3	4	[外来一般]

科名	種番号	属名	和名	亜高山	山地	低山西	低山東	丘陵北	丘陵南	荒川西台地	大宮台地	加須・中川低地	記録件数	二次メッシュ数	記録件数評価	二次メッシュ数	玉定着度 2024	
	6276	Malva	ゼニバアオイ				0	0	0	0	0	0	78	18	4	3	4	[外来一般]
	6277	Malva	ウサギアオイ				0		0			0	37	12	3	3	3	[外来一般]
	6278	Malva	ナガエアオイ							0	0		3	3	1	1	1	[外来一般]
	6279	Malva	ウスベニアオイ						0		0		2	2	1	1	1	[外来一般]
	6280	Malva	フユアオイ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
	6281	Malvastrum	エノキアオイ							0			6	1	1	1	1	[外来一般]
	6282	Modiola	キクノハアオイ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
	6283	Pavonia	ヤノネボンテンカ								0		1	1	1	1	1	[外来一般]
	6284	Sida	アメリカキンゴジカ				0	0	0	0	0	0	65	22	4	4	4	[外来一般]
(フウチョウソウ科)	6285	Tarenaya	セイヨウフウチョウソウ						0				1	1	1	1	1	[外来一般]
(アブラナ科)	6286	Barbarea	ハルザキヤマガラシ	0	0	0	0			0		0	17	9	2	2	2	[その他の総合対策外来]
	6287	Brassica	セイヨウカラシナ			0	0	0	0	0	0	0	999	38	5	5	5	[その他の総合対策外来]
	6288	Brassica	セイヨウアブラナ		0	0	0	0	0	0	0	0	211	33	5	5	5	[外来一般]
	6289	Brassica	アブラナ						0	0	0	0	20	6	2	2	2	[栽培・植栽・逸出]
	6290	Cardamine	ミチタネツケバナ		0	0	0	0	0	0	0	0	175	40	5	5	5	[外来一般]
	6291	Chorispora	ツノミナズナ							0	0		5	1	1	1	1	[外来一般]
		Descurainia	クジラグサ							0	0	0	5	3	1	1	1	[外来一般]
		Erucastrum	オハツキガラシ								0		1	1	1	1	1	[外来一般]
		Lepidium	ヒメグンバイナズナ							0		0	4	3	1	1	1	[外来一般]
	1	Lepidium	キレハマメグンバイナズナ								0		1	1	1	1	1	[外来一般]
		Lepidium	カラクサナズナ				0		0	0	0	0	11	10	2	2	2	[外来一般]
		Lepidium	マメグンバイナズナ			0	0	0	0	0	0	0	627	42	5	5	5	[外来一般]
	1	Nasturtium	オランダガラシ		0			0	0	0	0		284	29	5			[重点対策外来]
						0	0					0			-	4	5	
		Orychophragmus				0	0	0	0	0	0	0	257	32	5	5	5	[外来一般]
	1	Raphanus	セイヨウノダイコン									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
		Rorippa	キレハイヌガラシ				0		0	0		0	9	7	1	2	2	[外来一般]
		Sinapis	シロガラシ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
											_	0	1	1	1	1		[外来一般]
		Sisymbrium	ホソエガラシ								0	0	3	3	1	1	1	[外来一般]
		Sisymbrium	カキネガラシ				0		0	0	0	0	145	21	5	4	5	[外来一般]
		Sisymbrium	イヌカキネガラシ			0	0		0	0	0	0	45	16	4	3	4	[外来一般]
	6307	Thlaspi	グンバイナズナ						0	0		0	8	5	1	1	1	[外来一般]
(タデ科)	6308	Fagopyrum	シャクチリソバ				0		0	0	0	0	93	15	5	3	4	[その他の総合対策外来]
	6309	Fagopyrum	ソバ			0	0			0		0	13	6	2	2	2	[栽培・植栽・逸出]
	6310	Fallopia	ソバカズラ				0						2	2	1	1	1	[外来一般]
	6311	Fallopia	オオツルイタドリ			0	0						4	2	1	1	1	[外来一般]
	6312	Fallopia	ツルドクダミ			0	0				0		11	4	2	1	2	[その他の総合対策外来]
	6313	Persicaria	ヒメツルソバ			0	0	0	0	0	0	0	231	32	5	5	5	[その他の総合対策外来]
	6314	Persicaria	オオケタデ				0		0	0	0	0	22	11	3	3	3	[外来一般]
	6315	Persicaria	オオベニタデ						0	0	0	0	12	4	2	1	2	[外来一般]
	6316	Persicaria	ベニバナオオケタデ								0		1	1	1	1	1	[外来一般]
	6317	Persicaria	アイ									0	1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	6318	Persicaria	ニオイタデ								0	0	10	8	1	2	2	[外来一般]
	6319	Polygonum	ハイミチヤナギ							0	0	0	13	9	2	2	2	[外来一般]
	6320	Rumex	ヒメスイバ			0	0			0	0		7	5	1	1	1	[その他の総合対策外来]
		Rumex	アレチギシギシ			0	0	0	0	0	0	0	498	37	5	5	5	[外来一般]
		Rumex	ナガバギシギシ			0	0	0	0	0	0	0	1481	41	5	5	5	[その他の総合対策外来]

科名	種番号	属名	和名	亜高山	山地	低山西	低山東	丘陵北	丘陵南	荒川西台地	大宮台地	加須・中川低地	記録件数	二次メッシュ数	記録件数評価	二次メッシュ数	埼玉定着度 2024	外来区分
	6323	Rumex	エゾノギシギシ		0	0	0	0	0	0	0	0	547	44	5	5	5	[その他の総合対策外来]
(ナデシコ科)	6324	Arenaria	ネバリノミノツヅリ			0	0	0	0	0	0	0	71	18	4	3	4	[外来一般]
	6325	Atocion	ムシトリナデシコ		0	0	0	0	0	0	0	0	322	42	5	5	5	[その他の総合対策外来]
	6326	Cerastium	オランダミミナグサ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	942	46	5	5	5	[外来一般]
	6327	Petrorhagia	イヌコモチナデシコ							0		0	3	2	1	1	1	[外来一般]
	6328	Sagina	ハマツメクサ			0							2	1	1	1	1	[外来一般]
	6329	Sagina	アライトツメクサ				0				0	0	11	6	2	2	2	[外来一般]
	6330	Saponaria	サボンソウ			0	0		0	0		0	6	5	1	1	1	[外来一般]
	6331	Silene	ムシトリマンテマ				0					0	4	4	1	1	1	[外来一般]
	6332	Silene	スイセンノウ				0			0	0	0	10	8	1	2	2	[外来一般]
	6333	Silene	フタマタマンテマ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
	6334	Silene	アケボノセンノウ				0		0				3	2	1	1	1	[外来一般]
	6335	Silene	サクラマンテマ			0						0	3	2	1	1	1	[外来一般]
	6336	Stellaria	コハコベ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	415	39	5	5	5	[外来一般]
	6337	Stellaria	イヌコハコベ				0	0	0		0	0	48	19	4	3	4	[外来一般]
(ヒユ科)	6338	Alternanthera	ホソバツルノゲイトウ									0	4	3	1	1	1	「外来一般」
		Alternanthera	ナガエツルノゲイトウ						0	0	0		15	4	2	1	2	[緊急対策外来]
		Alternanthera	ツルノゲイトウ						_		0	0	8	6	1	2	2	[外来一般]
		Amaranthus	ホソアオゲイトウ			0	0	0	0	0	0	0	585	36	5	5	5	[外来一般]
		Amaranthus	オオホナガアオゲイトウ				0				0		3	3	1	1	1	[外来一般]
		Amaranthus	ホナガアオゲイトウ								0		1	1	1	1	1	[外来一般]
		Amaranthus	アオゲイトウ				0				0	0	26	12	3	3	3	[外来一般]
		Amaranthus	ハリビユ				0			0	0		3	3	1	1	1	[外来一般]
		Amaranthus	ホナガイヌビユ			0	0		0	0	0	0	91	23	5		5	[外来一般]
		Bassia	ホウキギ						0	0	0	0	11	4	2	1	2	[外来一般]
		Celosia	ノゲイトウ			0				0		0	7			2	2	[外来一般]
									0		0			6	1			
		Celosia	ケ仆ウ				0			0			7	5	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
		Chenopodium				0	0		0	0	0	0	130	26	5	4	5	[外来一般]
		Chenopodium	コアカザ			0	0	0	0	0	0	0	63	22	4	4	4	[外来一般]
		Dysphania	アリタソウ				0		0	0	0	0	22	13	3	3	3	[外来一般]
		Dysphania	ケアリタソウ				0		0	0	0	0	16	7	2	2	2	[外来一般]
		Dysphania	アメリカアリタソウ			_		_	_	0			2	2	1	1	1	[外来一般]
		Dysphania	ゴウシュウアリタソウ		0	0	0	0	0	0	0	0	318	38	5	5	5	[外来一般]
	1	Gomphrena	センニチコウ						0	0		0	5	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
		Oxybasis	ウラジロアカザ								0	0	2	2	1	1	1	[外来一般]
(ハマミズナ科)	1	Lampranthus	マツバギク			0	0			0		0	20	9	2	2	2	[栽培・植栽・逸出]
(ヤマゴボウ科)	1	Phytolacca	ヨウシュヤマゴボウ		0	0	0	0	0	0	0	0	758	42	5	5	5	[外来一般]
(オシロイバナ科)		Mirabilis	オシロイバナ			0	0		0	0	0	0	256	36	5	5	5	[外来一般]
(ザクロソウ科)	6361	Mollugo	クルマバザクロソウ				0	0	0	0	0	0	42	19	4	3	4	[外来一般]
(ツルムラサキ科)	6362	Basella	ツルムラサキ				0						2	1	1	1	1	[その他の総合対策外来]
(ハゼラン科)	6363	Talinum	ハゼラン			0	0	0	0	0	0	0	80	30	4	4	4	[外来一般]
(スベリヒユ科)	6364	Portulaca	マツバボタン			0	0		0	0		0	15	7	2	2	2	[栽培・植栽・逸出]
	6365	Portulaca	ヒメマツバボタン				0	0	0	0	0	0	104	26	5	4	5	[重点対策外来]
(アジサイ科)	6366	Hydrangea	アジサイ				0		0				4	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(ツリフネソウ科)	6367	Impatiens	アカボシツリフネソウ									0	2	2	1	1	1	[その他の総合対策外来]
	6368	Impatiens	アフリカホウセンカ						0				1	1	1	1	1	[重点対策外来]
(ハナシノブ科)	6369	Phlox	クサキョウチクトウ						0				2	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]

科名	種番号	属名	和名	亜高山	山地	低山西	低山東	丘陵北	丘陵南	荒川西台地	大宮台地	加須・中川低地	記録件数	二次メッシュ数	記録件数評価	二次メッシュ数	5024 2024	外来区分
	6370	Phlox	シバザクラ							0			1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(カキノキ科)	6371	Diospyros	カキノキ		0		0		0	0	0		17	9	2	2	2	[栽培・植栽・逸出]
	6372	Diospyros	マメガキ			0	0		0				3	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(サクラソウ科)	6373	Ardisia	マンリョウ				0		0	0	0		80	14	5	3	4	[栽培・植栽・逸出]
	6374	Ardisia	カラタチバナ						0		0		38	3	3	1	2	[栽培・植栽・逸出]
	6375	Lysimachia	コバンコナスビ			0					0	0	3	3	1	1	1	[外来一般]
	6376	Primula	プリムラ・オブコニカ				0						1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	6377	Primula	プリムラ・マラコイデス			0							1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(ツバキ科)	6378	Camellia	サザンカ							0			1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	6379	Camellia	チャノキ		0	0	0		0	0	0	0	87	17	5	3	4	[栽培·植栽·逸出]
(マタタビ科)	6380	Actinidia	キウイフルーツ			0	0		0	0	0	0	42	17	4	3	4	[産業管理外来]
(ツツジ科)	6381	Rhododendron	サツキ						0				1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	6382	Rhododendron	オオムラサキ					0	0				2	2	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(アカネ科)	6383	Diodia	メリケンムグラ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
	6384	Galium	シラホシムグラ								0	0	3	3	1	1	1	[外来一般]
	6385	Galium	コメツブヤエムグラ								0		1	1	1	1	1	[外来一般]
		Gardenia	クチナシ								0		4	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
		Hexasepalum	オオフタバムグラ						0			0	2	2	1	1	1	[その他の総合対策外来]
		Serissa	ハクチョウゲ				0				0		3	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
			ハナヤエムグラ						0	0		0	5	4	1	1	1	[外来一般]
(リンドウ科)	6390	Centaurium	ハナハマセンブリ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
(キョウチクトウ科)	6391	Vinca	ツルニチニチソウ			0	0		0	0	0	0	30	15	3	3	3	[重点対策外来]
(ヒルガオ科)	6392		セイヨウヒルガオ							0	0	0	3	3	1	1	1	[外来一般]
(C)277 7 147)																		「その他の総合対策外来」
		Cuscuta	アメリカネナシカズラ			0	0		0	0	0	0	45	15	4	3	4	
		Dichondra	カロリナアオイゴケ				0	0			0	0	6	6	1	2	2	[栽培・植栽・逸出]
		Іротова	ソライロアサガオ					_			0	_	1	1	1 -	1 -	1 -	[栽培・植栽・逸出]
		<i>Іротоеа</i>	マルバルコウ			0	0	0	0	0	0	0	565	35	5	5	5	[重点対策外来]
		Іротоеа	アメリカアサガオ			_	0	0	0	0	0	0	160	27	5	4		[重点対策外来]
	+	Іротоеа	マルバアメリカアサガオ			0	0	0	0	0	0	0	76	24	4	4	4	[外来一般]
	6399	Іротова	ノアサガオ						0		0		2	2	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	6400	Іротоеа	マメアサガオ			0	0	0	0	0	0	0	288	33	5	5	5	[重点対策外来]
	_	Іротова	ベニバナマメアサガオ									0	1	1	1	1	1	[重点対策外来]
	6402	Іротоеа	アサガオ		0	0	0		0	0	0	0	43	23	4	4	4	[重点対策外来]
	6403	Іротоеа	マルバアサガオ			0	0		0	0	0	0	86	32	5	5	5	[重点対策外来]
	6404	Іротоеа	ルコウソウ				0			0	0	0	10	9	1	2	2	[重点対策外来]
	6405	Іротоеа	イモネノホシアサガオ									0	1	1	1	1	1	[重点対策外来]
	6406	Іротоеа	ホシアサガオ			0	0	0	0	0	0	0	65	27	4	4	4	[その他の総合対策外来]
	6407	Іротова	モミジルコウ						0				2	1	1	1	1	[外来一般]
	6408	Jacquemontia	オキナアサガオ						0				1	1	1	1	1	[外来一般]
(ナス科)	6409	Alkekengi	ホオズキ		0	0	0		0	0	0	0	48	23	4	4	4	[外来一般]
	6410	Datura	チョウセンアサガオ								0	0	3	3	1	1	1	[その他の総合対策外来]
	6411	Datura	ヨウシュチョウセンアサガオ						0		0		2	2	1	1	1	[その他の総合対策外来]
		Nicandra	オオセンナリ								0		1	1	1	1	1	[外来一般]
	1	Petunia	ツクバネアサガオ				0			0		0	3	3	1	1	1	[外来一般]
		Physalis	ナガエノセンナリホオズキ								0		1	1	1	1	1	[外来一般]
	+	Physalis	センナリホオズキ						0	0	-		8	3	1	1	1	[外来一般]
		Physalis	ヒロハフウリンホオズキ		-				<u> </u>	+		0	3	3	1	1	1	[外来一般]

科名	種番号	属名	和名	亜高山	山地	低山西	低山東	丘陵北	丘陵南	荒川西台:	大宮台地	加須・中川	記録件数	二次メッシ	記録件数評	二次メッシ	埼玉定着 2024	外来区分
							7,1			地	地	低地	奴	ユ数	一価	ユ数	度	
	6417	Physalis	ショクヨウホオズキ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
	6418	Salpichroa	ハコベホオズキ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
	6419	Solanum	テリミノイヌホオズキ				0		0	0	0	0	54	17	4	3	4	[外来一般]
	6420	Solanum	ワルナスビ			0	0	0	0	0	0	0	259	34	5	5	5	[外来一般]
	6421	Solanum	アメリカイヌホオズキ		0	0	0	0	0	0	0	0	970	43	5	5	5	[外来一般]
	1	Solanum	トマト			0	0			0			9	6	1	2	2	[栽培・植栽・逸出]
		Solanum	オオイヌホオズキ				0				0	0	13	9	2	2	2	[外来一般]
	1	Solanum	タマサンゴ							0	0	0	11	7	2	2	2	[外来一般]
	1	Solanum	ケイヌホオズキ						0				2	1	1	1	1	[外来一般]
		Solanum	カンザシイヌホオズキ				0						3	1	1	1	1	[外来一般]
	6427	Solanum	ジャガイモ							0			1	1	1	1	1	「栽培・植栽・逸出
(ムラサキ科)	1		イヌムラサキ							0								[外来一般]
(ムノリギ作)		Lithospermum										0	1	10	1	1	1	
(モクセイ科)		Symphytum Fraxinus	ヒレハリソウ			0	0		0		0	0	41	19	4	3	4	[外来一般]
(七クセ1科)	1		シマトネリコ								0	0	3	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
		Ligustrum	トウネズミモチ				0	0	0	0	0	0	110	24	5	4	5	[重点対策外来]
		Osmanthus	キンモクセイ					0	0				2	2	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
		Osmanthus	ヒイラギ								0		10	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(オオバコ科)	6434	Antirrhinum	キンギョソウ							0			1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	6435	Васора	ウキアゼナ							0		0	9	5	1	1	1	[その他の総合対策外来]
	6436	Cymbalaria	ツタバウンラン			0	0		0	0	0	0	46	19	4	3	4	[外来一般]
	6437	Linaria	ムラサキウンラン			0				0		0	4	3	1	1	1	[外来一般]
	6438	Linaria	ヒメキンギョソウ		0							0	2	2	1	1	1	[外来一般]
	6439	Linaria	ホソバウンラン		0								1	1	1	1	1	[外来一般]
	6440	Nuttallanthus	マツバウンラン			0	0		0	0	0	0	29	16	3	3	3	[外来一般]
	6441	Plantago	ヘラオオバコ			0	0	0	0	0	0	0	862	39	5	5	5	[外来一般]
	6442	Plantago	ツボミオオバコ			0	0	0	0	0	0	0	174	34	5	5	5	[外来一般]
	6443	Veronica	オオカワヂシャ			0	0	0	0	0	0	0	260	38	5	5	5	[緊急対策外来]
	6444	Veronica	タチイヌノフグリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	320	47	5	5	5	[外来一般]
	6445	Veronica	コゴメイヌノフグリ						0	0	0	0	11	8	2	2	2	[外来一般]
	6446	Veronica	フラサバソウ			0	0		0	0	0	0	24	14	3	3	3	[外来一般]
	6447	Veronica	オオイヌノフグリ		0	0	0	0	0	0	0	0	1287	46	5	5	5	[外来一般]
	6448	Veronica	コテングクワガタ	0									4	1	1	1	1	[外来一般]
	6449	Veronica	ホナガカワヂシャ				0				0		2	2	1	1	1	[外来一般]
(ゴマノハグサ科)	6450	Buddleja	ブッドレア			0							1	1	1	1	1	[重点対策外来]
	6451	Buddleja	チチブフジウツギ		0	0							5	1	1	1	1	[重点対策外来]
		Nemesia	ネメシア						0				1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
		Verbascum	ビロードモウズイカ			0	0		0	0	0	0	71	29	4	4	4	[外来一般]
		Verbascum	アレチモウズイカ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
(アゼナ科)		Lindernia	タケトアゼナ								0	0	12	5	2	1	2	[外来一般]
V = / 11/	1	Lindernia	アメリカアゼナ				0	0	0	0	0	0	105	21	5	4	5	[外来一般]
		Torenia	トレニア			0	0						5	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(シソ科)		Ajuga	セイヨウジュウニヒトエ				0		0		0	0	4	4	1	1	1	[外来一般]
(2/11)	1								0				37					[栽培・植栽・逸出]
		Callicarpa	コムラサキ			0	0			0	0	0		10	3	2	3	
		Clerodendrum	ボタンクサギ				0	0	0	0	0		15	10	2	2	2	[栽培・植栽・逸出]
	1	Lamium	ヒメオドリコソウ		0	0	0	0	0	0	0	0	784	39	5	5	5	[外来一般]
		Lamium	シロバナヒメオドリコソウ				_				0		2	1	1	1	1	[外来一般]
	6463	Melissa	セイヨウヤマハッカ				0						2	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]

科名	種番号	属名	和名	亜高山	山地	低山西	低山東	丘陵北	丘陵南	荒川西台地	大宮台地	加須・中川低地	記録件数	二次メッシュ数	記録件数評価	二次メッシュ数	- 5024 - 2024	外来区分
	6464	Mentha	ヨウシュハッカ			0	0				0		6	5	1	1	1	[外来一般]
	6465	Mentha	メグサハッカ							0			1	1	1	1	1	[外来一般]
	6466	Mentha	オランダハッカ			0	0		0	0	0	0	42	18	4	3	4	[外来一般]
	6467	Mentha	マルバハッカ			0	0		0	0	0	0	37	20	3	3	3	[外来一般]
	6468	Mentha	コショウハッカ				0				0		3	3	1	1	1	[外来一般]
	6469	Monarda	タイマツバナ						0				2	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	6470	Monarda	ヤグルマハッカ				0						1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	6471	Nepeta	イヌハッカ						0		0		2	2	1	1	1	[外来一般]
	6472	Perilla	シソ		0	0	0	0	0	0	0	0	43	16	4	3	4	[栽培・植栽・逸出]
	6473	Perilla	エゴマ							0			1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	6474	Physostegia	ハナトラノオ				0		0	0			14	4	2	1	2	[外来一般]
	6475	Salvia	サルビア・ミクロフィラ							0			1	1	1	1	1	
	6476	Salvia	メドウセージ						0	0		0	5	4	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
		Scutellaria	コバノタツナミ						0	0			3	2	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
		Thymus	ヨウシュイブキジャコウソウ			0							1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(キリ科)		Paulownia	キリ		0		0				0		7	6	1	2	2	[栽培・植栽・逸出]
(ハマウツボ科)		Orobanche	ヤセウツボ				0		0	0	0	0	131	22	5	4	5	[外来一般]
			ローレルカズラ			0								1	-			[栽培・植栽・逸出]
(キツネノマゴ科)		Thunbergia				0							1		1	1	1	
(ノウゼンカズラ科)		Campsis	ノウゼンカズラ						0				1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
() () () () () () () () () ()		Catalpa	キササゲ			0	0		0	0		_	16	6	2	2	2	[栽培・植栽・逸出]
(クマツヅラ科)		Glandularia	ヒメビジョザクラ							0		0	2	2	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
		Glandularia	ビジョザクラ					0				0	4	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
		Lantana	ランタナ							0	0		5	2	1	1	1	[重点対策外来]
		Phyla	ヒメイワダレソウ			0	0		0	0	0	0	134	30	5	4	5	[重点対策外来]
		Verbena	ヤナギハナガサ			0	0	0	0	0	0	0	170	34	5	5	5	[その他の総合対策外来]
	6489	Verbena	アレチハナガサ				0		0	0	0	0	103	27	5	4	5	[その他の総合対策外来]
		Verbena	ハマクマツヅラ								0		1	1	1	1	1	[その他の総合対策外来]
	6491	Verbena	シュッコンバーベナ				0						2	1	1	1	1	[外来一般]
	6492	Verbena	ダキバアレチハナガサ									0	2	2	1	1	1	[その他の総合対策外来]
(モチノキ科)	6493	Ilex	モチノキ				0		0				5	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(キキョウ科)	6494	Triodanis	ヒナキキョウソウ				0		0		0		9	6	1	2	2	[外来一般]
	6495	Triodanis	キキョウソウ			0	0		0	0	0	0	61	26	4	4	4	[外来一般]
(キク科)	6496	Achillea	セイヨウノコギリソウ				0		0				4	2	1	1	1	[外来一般]
	6497	Ageratina	マルバフジバカマ						0				1	1	1	1	1	[その他の総合対策外来]
	6498	Ambrosia	ブタクサ			0	0		0	0	0	0	143	26	5	4	5	[外来一般]
	6499	Ambrosia	オオブタクサ		0	0	0	0	0	0	0	0	1873	42	5	5	5	[重点対策外来]
	6500	Anthemis	カミツレモドキ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]
	6501	Argyranthemum	マーガレット			0	0					0	6	4	1	1	1	[外来一般]
	6502	Artemisia	クソニンジン				0					0	15	5	2	1	2	[外来一般]
		Artemisia	イワヨモギ		0								4	4	1	1	1	[外来一般]
		Bidens	コバノセンダングサ				0			0		0	8	2	1	1	1	[外来一般]
		Bidens	センダングサ			0	0		0	0	0		32	10	3	2	3	[外来一般]
		Bidens	アメリカセンダングサ		0	0	0	0	0	0	0	0	1115	44	5	5	5	[その他の総合対策外来]
		Bidens	アイノコセンダングサ				-	-	-	-	0	0	5	4	1	1	1	[外来一般]
		Bidens	コシロノセンダングサ			0	0	0	0	0	0	0	94	28	5	4	5	[外来一般]
	5500	2140113	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		-													
	6500	Bidens	コセンダングサ										2134	46	5	5	5	[外来一般]

科名	種番号	属名	和名	亜高山	山地	低山西	低山東	丘陵北	丘陵南	荒川西台地	大宮台地	加須·中川低地	記録件数	二次メッシュ数	記録件数評価	二次メッシュ数	埼玉定着度 2024	外来区分
	6511	Carduus	ヒレアザミ							0	0	0	18	4	2	1	2	[外来一般]
	6512	Chrysanthemum	キク				0						1	1	1	1	1	[その他の総合対策外来]
	6513	Cirsium	セイヨウトゲアザミ							0			2	1	1	1	1	[外来一般]
	6514	Cirsium	フジアザミ		0								1	1	1	1	1	[県追加調査] [外来一般]
	6515	Cirsium	アメリカオニアザミ		0	0	0	0	0	0	0	0	685	42	5	5	5	[その他の総合対策外来]
	6516	Coreopsis	キンケイギク								0	0	2	2	1	1	1	[外来一般]
	6517	Coreopsis	ホソバハルシャギク							0		0	4	2	1	1	1	[外来一般]
	6518	Coreopsis	オオキンケイギク			0	0	0	0	0	0	0	542	39	5	5	5	[緊急対策外来]
	6519	Coreopsis	ハルシャギク			0	0	0	0	0	0	0	221	38	5	5	5	[その他の総合対策外来]
	6520	Cosmos	コスモス			0	0	0	0	0	0	0	87	19	5	3	4	[外来一般]
	6521	Cosmos	キバナコスモス			0	0	0	0	0	0	0	161	32	5	5	5	[外来一般]
	6522	Cota	コウヤカミツレ							0	0		3	2	1	1	1	[外来一般]
	6523	Cotula	マメカミツレ								0	0	4	4	1	1	1	[外来一般]
	6524	Crassocephalum	ベニバナボロギク		0	0	0		0	0	0	0	154	29	5	4	5	[外来一般]
	6525	Cyanus	ヤグルマギク			0	0	0	0	0	0	0	86	23	5	4	5	[外来一般]
	6526	Dahlia	コダチダリア						0				1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	6527	Echinacea	ムラサキバレンギク				0		0				2	2	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	6528	Eclipta	アメリカタカサブロウ			0	0	0	0	0	0	0	189	32	5	5	5	[外来一般]
	6529	Erechtites	ダンドボロギク	0	0	0	0		0	0	0	0	139	36	5	5	5	[外来一般]
	6530	Erigeron	ヒメジョオン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2152	49	5	5	5	[その他の総合対策外来]
	6531	Erigeron	アレチノギク				0	0	0	0	0	0	173	28	5	4	5	
		Erigeron	ヒメムカシヨモギ		0	0	0	0	0	0	0	0	1446	45	5	5	5	[外来一般]
		Erigeron	ペラペラヨメナ			0	0		0	0	0	0	19	13	2	3	3	[その他の総合対策外来]
		Erigeron	ハルジオン		0	0	0	0	0	0	0	0	1359	47	5	5	5	[外来一般]
		Erigeron	ヤナギバヒメジョオン						0			0	2	2	1	1	1	[外来一般]
		Erigeron	ケナシヒメムカシヨモギ							0			1	1	1	1	1	[その他の総合対策外来]
		Erigeron	ヘラバヒメジョオン							0	0	0	3	3	1	1	1	[外来一般]
		Erigeron	オオアレチノギク		0	0	0	0	0	0	0	0	877	43	5	5	5	[外来一般]
		Gaillardia	テンニンギク				0		0	0			5	4	1	1	1	[外来一般]
		Galinsoga	コゴメギク								0		1	1	1	1	1	[外来一般]
		Galinsoga	ハキダメギク		0	0	0	0	0	0	0	0	1193	45	5	5	5	[外来一般]
		Gamochaeta	ウラジロチチコグサ		0	0	0	0	0	0	0	0	1072	42	5	5	5	[外来一般]
		Gamochaeta	チチコグサモドキ			0	0	0	0	0	0	0	470	39	5	5	5	[外来一般]
		Gamochaeta	ウスベニチチコグサ						0		0	0	4	4	1	1	1	[外来一般]
		Gamochaeta	エダウチチチコグサ							0	0	0	4	3	1	1	1	[外来一般]
		Gamoochaeta	タチチチコグサ				0	0	0	0	0	0	89	22	5	4	5	[外来一般]
		Gazania	ガザニア									0	1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
		Gerbera	ガーベラ									0	2	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
		Gymnocoronis	ミズヒマワリ				0			0	0	0	59	13	4	3	4	[緊急対策外来]
		Helianthus	キクイモ		0	0	0	0	0	0	0	0	490	39	5	5	5	[外来一般]
		Heliopsis	キクイモモドキ			-	0	-	0		0		10	5	1	1	1	[外来一般]
		Hypochaeris	ヒメブタナ						0				2	1	1	1	1	[外来一般]
		Hypochaeris	ブタナ			0	0	0	0	0	0	0	203	26	5	4	5	[外来一般]
		Lactuca	トゲチシャ			-	0	-			0	0	20	11	2	3	3	[外来一般]
		Leucanthemum			0	0	0		0	0	0	0	133	27	5	4	5	[その他の総合対策外来]
		Matricaria	カミツレ				0		0	0		0	13	9	2	2	2	[外来一般]
							_			_				-				

科名	種番号	属名	和名	亜高山	山地	低山西	低山東	丘陵北	丘陵南	荒川西台地	大宮台地	加須・中川低地	記録件数	二次メッシュ数	記録件数評価	二次メッシュ数	埼玉定着度 2024	外来区分
	6558	Melampodium	メランポジウム				0			0			3	2	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	6559	Pilosella	コウリンタンポポ	0					0				2	2	1	1	1	[その他の総合対策外来]
	6560	Pseudognaphalium	セイタカハハコグサ				0				0	0	42	11	4	3	4	[外来一般]
	6561	Rudbeckia	ヤエザキオオハンゴンソウ							0			1	1	1	1	1	[外来一般]
	6562	Rudbeckia	アラゲハンゴンソウ			0	0	0	0	0	0	0	20	12	2	3	3	[その他の総合対策外来]
	6563	Rudbeckia	オオハンゴンソウ			0	0		0				4	3	1	1	1	[緊急対策外来]
	6564	Rudbeckia	ミツバオオハンゴンソウ			0				0			2	2	1	1	1	[外来一般]
	6565	Scorzonera	キバナバラモンジン				0						1	1	1	1	1	[外来一般]
	6566	Senecio	ナルトサワギク						0	0			5	2	1	1	1	[緊急対策外来]
	6567	Senecio	ノボロギク		0	0	0	0	0	0	0	0	946	43	5	5	5	[外来一般]
	6568	Silybum	オオアザミ				0			0			5	2	1	1	1	[外来一般]
	6569	Solidago	セイタカアワダチソウ		0	0	0	0	0	0	0	0	3509	46	5	5	5	[重点対策外来]
	+	Solidago	オオアワダチソウ				0			0	0	0	23	9	3	2	3	[重点対策外来]
	6571		メリケントキンソウ								0		2	1	1	1	1	[外来一般]
	-	Sonchus	オニノゲシ		0	0	0	0	0	0	0	0	1229	44	5	5	5	[外来一般]
		Symphyotrichum					0	0	0	0	0	0	91	27	5	4	5	[外来一般]
		Symphyotrichum				0	0	0		0	0	0	37	14	3	3	3	[外来一般]
	1	Tagetes	マリーゴールド								0		1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
		Taraxacum	アカミタンポポ			0				0	0	0	6	5	1	1	1	[重点対策外来]
	6577		セイヨウタンポポ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2600	49	5	5	5	[重点対策外来]
	6578		アイノコセイヨウタンポポ		0	0	0	0	0	0	0	0	399	35	5	5	5	[外来一般]
	+	Thymophylla	カラクサシュンギク							0	0	0	8	6	1	2	2	[外来一般]
	+	Tragopogon	キバナムギナデシコ				0		0	0	0		32	10	3	2	3	[外来一般]
	1						0											[外来一般]
	6581	Tripleurospermum Verbesina	イヌカミツレ							0			3	3	1	1	1	
	1		ハネミギク			0							2	1	1	1	1	[外来一般]
	_	Xanthium	イガオナモミ								0		1	1	1	1	1	[外来一般]
	6584		オオオナモミ			0	0		0	0	0	0	454	35	5	5	5	[その他の総合対策外来]
(2 >==71)	+	Zinnia	ヒャクニチソウ			0			0	0	_		10	6	1	2	2	[栽培・植栽・逸出]
(トベラ科)	+	Pittosporum	トベラ					0			0		3	2	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
(ウコギ科)		Dendropanax	カクレミノ						0				1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	+	Fatsia	ヤツデ				0		0	0	0	_	40	8	3	2	3	[栽培・植栽・逸出]
		Hedera	カナリーキヅタ									0	1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	+	Hedera	セイヨウキヅタ						0	0			4	2	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	+	Hydrocotyle	タテバチドメグサ									0	2	1	1	1	1	[重点対策外来]
	6592	Hydrocotyle	ブラジルチドメグサ				0						1	1	1	1	1	[緊急対策外来]
	6593	Hydrocotyle	ウチワゼニクサ							0	0		3	2	1	1	1	[重点対策外来]
	6594	Tetrapanax	カミヤツデ				0		0				2	2	1	1	1	[その他の総合対策外来]
(セリ科)	6595	Ammimajus	ホワイトレースフラワー			0		0	0	0			4	3	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	6596	Conium	ドクニンジン							0			3	1	1	1	1	[その他の総合対策外来]
	6597	Coriandrum	コエンドロ							0			1	1	1	1	1	[外来一般]
	6598	Cyclospermum	マツバゼリ									0	8	5	1	1	1	[外来一般]
	6599	Daucus	ノラニンジン				0		0	0		0	12	9	2	2	2	[外来一般]
(スイカズラ科)	6600	Abelia	ハナゾノツクバネウツギ							0			1	1	1	1	1	[栽培・植栽・逸出]
	6601	Valerianella	ノヂシャ				0				0	0	21	9	3	2	3	[外来一般]
	6602	Valerianella	シロノヂシャ									0	1	1	1	1	1	[外来一般]

分布図(外来植物)

